

# お知らせ



## 点検結果速報

記者発表資料配付日時:平成28年4月28日  
同時発提供:島根県政記者会・出雲市政記者クラブ

### 堤防点検で見えられた変状について、速やかに対応を行います。

#### ～斐伊川・神戸川堤防点検結果 変状が360箇所～

出雲河川事務所では、今年の出水期(河川が増水しやすい時期)も確実に流域の安全を確保することを目的として、「斐伊川・神戸川堤防点検」を実施いたしました。

点検は、弊所職員の他、防災エキスパート(※1)、緊急時対応員(※2)と合同で行い、堤防・護岸・排水門及びダム湖周辺の河川管理施設の変状を360箇所確認し、その内、速やかな対応が必要と判断された箇所が3箇所、応急措置が必要と判断された箇所が13箇所でした。

措置が必要と判断された箇所については改善を行い、出水期が始まるまでには確実に機能が発揮されるよう整備し、被害軽減に努めます。



点検写真

<点検結果>実施日:平成28年4月19日(火)～4月26日(火)

#### ○点検対象範囲

- ・斐伊川(直轄管理区間)約70km(兩岸合計)
- ・さくらおろち湖(尾原ダム)周辺
- ・神戸川(直轄管理区間)約24km(兩岸合計)
- ・志津見湖(志津見ダム)周辺

#### ○点検結果

変状箇所 360箇所(斐伊川 225箇所 尾原ダム 5箇所 神戸川 116箇所 志津見ダム 14箇所)

- ・速やかな措置が必要と評価した箇所… 3箇所(斐伊川 3箇所) ※別紙1～3を参照
- ・応急的な措置が必要と評価した箇所… 13箇所(斐伊川 6箇所 神戸川 3箇所 志津見ダム 4箇所)
- ・上記以外の変状箇所は、経過観察いたします。

#### ○措置状況

速やかな措置が必要と評価した箇所は、出水期(6/26～10/20)までに対応を行います。

#### ○今後の予定

応急的な措置が必要と評価した箇所は、計画的に対応し、効率的な施設管理を進めていきます。また、今回の点検を受け、経過観察する箇所や変状が確認されなかった箇所についても、日々、河川巡視等で監視することで、常に流域の皆様の安全・安心の確保に努めてまいります。

※1 防災エキスパートとは、施設等の整備・管理等に豊富な知識・経験を持つボランティアの方々。

※2「緊急時対応員」とは、巡視・点検を委託している民間企業の技術者

出雲河川事務所Webサイト <http://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/>

#### 問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所 TEL:0853-21-1850(代表)

副所長	: 西尾 正博 (堤防点検全般に関すること) (窓口)
管理第一課長	: 藤原 真一 (斐伊川に関すること)
神戸川・放水路管理室長	: 大櫃 剛 (神戸川・放水路に関すること)
尾原ダム管理支所長	: 佐藤 寛 (尾原ダムに関すること)
志津見ダム管理支所長	: 村上 友章 (志津見ダムに関すること)

## 別紙1

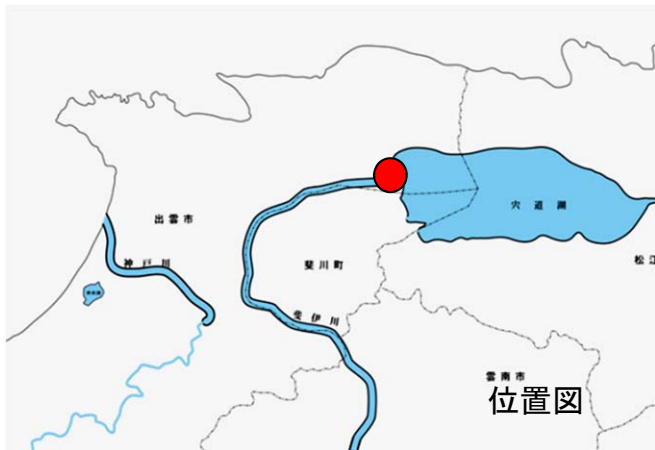
### ●速やかな措置が必要と評価した箇所

#### (1) 排水路付近の堤脚から吸い出し

場所： 宍道湖 左岸 出雲市灘分町地先

状況： 排水路に接する堤防護岸沿いの一連区間で土砂の吸い出しが確認された。  
日常的な水位上昇等による影響だと考えられる。

対応： 吸い出しを受けにくい砕石等を詰めることで対応。



## 別紙2

### ●速やかな措置が必要と評価した箇所

#### (2) 排水門前に土砂が堆積

場所： 斐伊川 右岸 出雲市斐川町阿宮地先

状況： 下阿宮排水門の前に流れにより寄せられた土砂が堆積。  
排水の支障になる可能性がある。

対応： 堆積土砂を速やかに撤去する。



## 別紙3

### ●速やかな措置が必要と評価した箇所

#### (3) 堤防に動物による穴

場所： 斐伊川 右岸 出雲市斐川町今在家地先

状況： 堤防法面に動物による穴を発見した。  
昨年の秋にも同様の穴を発見、修繕した箇所。  
(昨年と比べると軽微)

対応： 土のう等で穴を塞ぐことで対応。  
動物による穴の被害が継続している箇所であるため、  
重点的な監視等の予防策を講じる。

